

【指名競争入札】

【一般競争入札総合評価方式（特別簡易型）】

入札参加者 各位

長崎県土木部建築課・営繕課

入札時積算数量書活用方式試行工事における
工事費内訳書の提出範囲について
(お知らせ)

1. 本工事は「入札時積算数量書活用方式」の試行工事です。
2. 「入札時積算数量書活用方式」とは、入札時において発注者が入札時積算数量書を示し、入札参加者が入札時積算数量書に記載された積算数量を活用して入札に参加することを通じ、工事請負契約後に当該積算数量書に疑義が生じた場合に、発注者及び受注者間で協議し、必要に応じて積算数量を訂正・契約変更ができる工事です。
3. 本試行工事において、入札時に提出する工事費内訳書に記載が必要な範囲は、入札時積算数量書に記載されている種目、科目、中科目及び細目に相当する項目のすべてです。
工事費内訳書の種目、科目、中科目及び細目に相当する部分の添付を一部でも省略した場合は、入札が無効になりますので、ご注意ください。
(なお、入札時積算数量書に中科目に相当する項目の記載が無い場合や、工事費内訳書を作成するうえで中科目に相当する項目が必要でない場合は、中科目に相当する項目を省略することが可能です。)
4. 次頁以降のチェックリスト及び内訳書記載例を参照下さい。
(チェックリストの提出は不要です)

【指名競争入札】

【一般競争入札総合評価方式（特別簡易型）】

< 入札時積算数量書活用方式 試行工事用 >

工事費内訳書の提出に係るチェックリスト（営繕工事競争入札参加者用）

工事名： _____

日付： _____

競争入札（入札時点に提出する工事費内訳書）

確認したらチェックをしてください。

	発注者名を、入札公告又は入札執行通知書のとおり正しく記載したか。
	工事番号・工事名・工事場所を、入札公告又は入札執行通知書のとおり正しく記載したか。
	自らの商号又は名称・代表者氏名・住所を正しく記載したか。
	工事費内訳書は種目、科目、中科目、細目に相当する項目を記載した部分まで添付したか。
	総括表に記載した金額の計算は正しいか。
	工事価格と入札金額は一致しているか。
	値引きやマイナス計上（スクラップ控除は除く。）はしていないか。
	ページの抜けがないか。
	契約締結後に積算数量に疑義が生じた場合、入札時積算数量書活用方式により、受注者が発注者に積算数量に関する協議を求めするためには、入札時に提出した工事費内訳書の数量に入札時積算数量書の数量を採用していることが必要です。

【指名競争入札 及び一般競争入札総合評価方式(特別簡易型)】

<長崎県 営繕工事版 記載例>

<「入札時積算数量書活用方式」の試行工事の工事費内訳書>

提出は種目・科目・中科目・細目に相当する部分すべて

工 事 費 内 訳 書

長崎県知事

様

入札公告又は入札執行通知書の機関名及び契約担任者名を記載してください。
たとえば、県央振興局発注の工事であれば
県央振興局長 宛てになります。

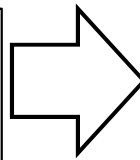
1. 工事番号	28 000
2. 工事名	工事
3. 工事場所	市 町

入札公告又は入札執行通知書の各該当名称等
のとおり誤り記載漏れのないよう十分注意のうえ
記載してください。

【JVの場合】

代表構成員のみの記入で可

特定建設工事共同企業体
代表構成員
所在地 長崎県 市 町 丁目 番号
商号又は名称 株式会社



【単体の場合】

所在地 長崎県 市 町 丁目 番号
商号又は名称 株式会社
代表者名 代表取締役

**入札時点に提出する工事費内訳書
へ添付が必要**

直接工事費 **中科目別内訳**

建築改修工事					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
直接仮設		1	式	12,377,400	
計				12,377,400	
防水改修	改修	1	式	6,043,896	
計				6,043,896	
外壁改修	改修	1	式	14,164,840	
計				14,164,840	
建具改修	撤去	1	式	1,469,600	
建具改修	アルミ製建具	1	式	34,539,000	
建具改修	ガラス	1	式	1,870,166	
建具改修	雑・その他	1	式	293,244	
計				38,172,010	
塗装改修	改修	1	式	222,110	
計				222,110	
発生材処理		1	式	117,787	
計				117,787	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 中科目は作成しないことができる。 </div>					
<div style="border: 2px solid red; padding: 10px; display: inline-block; color: red; font-weight: bold;"> 入札時点に提出する工事費内訳書へ添付が必要 </div>					

直接工事費 **細目別内訳**

建築改修工事		防水改修		改修		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
下地清掃		432	m ²	170	73,440	
下地処理	樹脂E/L外塗り(W400+W135程度)	195	m	360	70,200	
防水層末端処理	粘着層付水切りテープ 48×0.14 製品代(取付費込)	195	m	560	109,200	
塗膜防水	X-2 密着工法 ウルタゴム系 平場 表面塗料シムバ-	104	m ²	3,860	401,440	
ひび割れ補修(既存防水層部)	W=200程度 不燃布+ウルタ塗布補強 層間接着プライマ+ウルタ塗膜 製品代(取付費込)	36.5	m	2,001	73,036	
ビニル床シート下地部 塗膜防水	X-2 密着工法 ウルタゴム系 平場 表面塗料シムバ-	328	m ²	3,860	1,266,080	
防滑性ビニル床シート (ﾊﾞﾗﾝｸﾞ用)	無地 厚2.5 多湿部 熱溶接工法 製品代(取付費込)	310	m ²	5,960	1,847,600	
防滑性ビニル床シート (ﾊﾞﾗﾝｸﾞ用)	厚2.5mm L2350 製品代(取付費込)	8	枚	27,800	222,400	
笠木 (アルミ既製品)	直線 シムバ- W=400 材工共	195	m	9,500	1,852,500	
笠木 (アルミ既製品)	コーナー シムバ- W=400 材工共	8	か所	16,000	128,000	
					数量×単価=金額 とすること。	
細目別内訳には、原則として、入札時積算数量書に掲げる工事種目及び各工事種目に対応する科目別内訳書、細目別内訳書に摘要、単位、数量及び単価に対応する金額を記入すること。						
入札無効の例						
値引き					-12,000	
値引き・マイナス計上の項目(スクラップ控除は除く。)があれば入札無効						
計					6,043,896	
入札時点に提出する工事費内訳書 へ添付が必要						

